

平成19年度 第4回 診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会

日時：平成19年9月27日（木） 14:00～16:30

場所：全国都市会館

議 事 次 第

1. 診断群分類の決定方法の在り方に関する医療機関へのヒアリングについて
2. その他

診調組	D-1
19.	9. 27

診調組	D-1
19.	9. 12

診調組	D-1
19.	8. 6

平成19年度DPC評価分科会における特別調査について

1 平成19年度再入院調査について

- 本年5月16日の中医協基本問題小委員会において、平成19年度のDPC調査については、昨年度と同様に再入院に係る調査について、本体調査とは別に行うこととされた。再入院調査については、これまで化学療法に代表される計画的な再入院と疾病の急性増悪のような予期せぬ再入院等を合わせて調査してきたところである。
- 計画的再入院の中では再入院までの期間が15日以上28日未満のものが最も増加傾向にある一方で、減少傾向にあるものの再入院までの期間が3日以内の再入院も依然として認められる。
- これらを踏まえ、今年度の調査では短期間の再入院について、新たな算定ルールの構築を目的にヒアリングを中心に調査・検討を行ってはどうか。
 - * 具体的には、3日以内の同一疾患の再入院については、入院期間を初回の入院日からの起算とする、新たな算定ルールを次期改定に向けて検討する。また、4～7日以内の再入院についても、同様の算定ルールが適当であるのか調査・検討する。
- また、再入院の動向を把握するために昨年度と同様の調査を行うとともに、DPC準備病院には一般病床以外の病床(例:療養病床)も有するような、多様な形態の病院が増えてきていることから、再入院と同様の算定方法となり得る転棟についても調査・検討することとしてはどうか。

調査方法

- 1) 短期間の再入院については、平成18年度調査データから一定の基準で選んだ医療機関からヒアリング調査を行うこととする。
- ヒアリングに当たっては、短期間の再入院率が高い医療機関を化学療法に係る再入院とそれ以外の再入院を区別した上で選出し、再入院症例に関する調査票を8月上旬に配布・回収する。
 - 調査票をとりまとめた後、平成18年度調査の結果を踏まえて、調査票の配布の対象となった医療機関のうち、数医療機関を当該分科会に招集してヒアリングを実施する。

- 2) 再入院の動向については、昨年度と同様に再入院症例について、来年1月末に調査票を配布・集計して、経年変化を分析する。本年度においては、複数回の転棟により再入院と同様の算定となった患者等(例:一般病床→その他の病床→一般病床)にも調査票を配布することとする。

2 適切な診療報酬の請求について

概要

DPCにおいては、最も医療資源を投入した傷病名から、実施した手術や処置、また副傷病や重傷度によって1つの診断群分類を決定して診療報酬の請求を行うが、診断群分類の決定が正しく行われていない場合も認められるとの指摘がある。DPCの適切な算定ルールの構築のため、当該分科会においても正しく診断群分類が決定されているのか、ヒアリングを実施して検証してはどうか。

調査方法

平成18年度調査により得られたデータから、以下に該当する医療機関に調査票を配布し、その中の数医療機関を当該分科会に招集し、ヒアリングを実施する。

- ① 主要な診断群分類について、1日当たりの包括範囲出来高点数の当該医療機関平均が全体の平均に比べて、著しく低い医療機関
- ② 主要な診断群分類について、当該医療機関の平均在院日数が全体の平均より著しく短い医療機関
- ③ 特定の診断群分類における症例数の変化が大きい医療機関
- ④ 手術を実施した症例において、実施した手術の診療科と最も医療資源を投入した傷病名の診療科が異なる症例が多い医療機関

3 その他

- 上記以外にも算定ルールの構築や施設特性を適切に評価する仕組みを構築するための調査が必要な場合は、当該分科会に提案して特別調査を実施することとする。

平成19年度DPC評価分科会における特別調査について
(診断群分類の決定方法)

概 要

1 目的

中医協診療報酬基本問題小委員会においては、DPC導入による医療の質等について継続的に注視することが必要であると指摘がなされてきたところ、中医協診療報酬調査専門組織DPC評価分科会において意見交換（ヒアリング）の機会を設け、実態を把握するための参考として当該調査を実施した。調査結果のうち、診断群分類の決定方法に係る項目についてとりまとめた。

2 調査方法等

(1) アンケート調査について

平成18年度DPC調査データ（平成18年7月1日から10月31日までの退院患者調査）より該当する医療機関（合計94件）に対してアンケート調査を実施した。（別紙1）

(2) ヒアリング対象医療機関について

アンケート調査に回答した医療機関（回答率100%）のうち、アンケート調査結果等により、合計8医療機関をヒアリング対象として選出した。（別紙2）

3 調査結果

(1) 脳梗塞の症例で包括点数と出来高換算点数との差が大きい理由

- 脳梗塞症例のうち、エダラボン（脳梗塞急性期に伴う神経症候等の改善が効能）投与後早期に症状が改善し、短期間でエダラボンの投与を中止できた症例が多いため。
- 高い点数を算定できる入院期間Ⅰ以内で退院できるような軽症例（ラクナ梗塞や一過性脳虚血発作など）が多いため。
- 入院期間Ⅱを超える例では、包括部分で投入する医療資源は少なく、包括対象外となるリハビリテーションが治療の主体となるため。
- 外来で経過観察可能な症例でも家族の希望等で入院しているため。

(2) 化学療法の症例で包括点数と出来高換算点数との差が大きい理由

- 肝細胞癌に対して肝動脈塞栓術（手術）施行と同時に抗がん剤を投与したため、それらの費用が包括外（出来高で請求）となるため。
- 前立腺癌に対してホルモン剤のみ投与する症例や経口薬による抗がん剤治療の症例が多いため。

- 少量の抗がん剤の使用や単剤による抗がん剤治療が多く、新薬や多剤併用療法を行っていないため。
- 抗がん剤を後発医薬品（ジェネリック）に切り替えているため。
- 価格の高い抗がん剤を使用する症例は外来で行うため。
- 抗がん剤治療と併せて使用することの多い G-CSF 製剤（顆粒球コロニー刺激因子）、抗真菌薬などの薬の使用を控えたため。
- 外来で行える価格の安い抗がん剤治療を合併症があるため入院で行っているため。

(3) 心筋梗塞の症例で平均在院日数が短い理由

- エビデンスに基づき早期退院を推進しているため。
 - ・ 発症後早期に経皮的冠動脈ステント留置術等の実施
 - ・ 術後早期からのリハビリテーション
- クリティカルパスの導入により効率化が進んだため。
- 冠動脈ステント留置術等のカテーテル治療のみ実施しており、外科手術である冠動脈バイパス移植手術を行っていないため。

(4) 敗血症の症例が増加した理由

- 診断群分類の決定を間違ったため。
 - ・ DPC 導入前は最も医療資源を投入した病名（敗血症）ではなく、入院契機病名等で分類の決定を行っていた。
- 地域中核病院であり、他病院から敗血症の紹介患者が増加したため。
- 重症の肺炎と思われる症例を敗血症として分類を決定したため。
- 不明熱があるだけの症例など、確定診断がつかない症例を敗血症として分類を決定したため。
- 高齢者や重症の患者が増加し、IVH（中心静脈栄養）や人工呼吸器管理の患者も増加したため敗血症の患者が増加した。

(5) 播種性血管内凝固症候群（DIC）の症例が増加した理由

- 診断群分類の決定を間違ったため。
 - ・ DPC 導入前は最も医療資源を投入した病名（DIC）ではなく、入院契機病名等で分類の決定を行っていた。

- ・ 肝不全や死亡前に DIC となった症例を医療資源の投入量と関係なく DIC であると診断群分類の決定を行っていた。
- ・ DIC の診断基準を学会で定められた新たな基準に合わせたため、従来用いていた基準との違いにより該当患者数が増加した。

○ 当該地域の救急の拠点病院で重症患者の受け入れが増加したため。

(6) 処置料（創傷処置）を手術料（創傷処理）とした理由

- 手術料（創傷処理）の決定を間違ったため。
 - ・ 胃瘻カテーテル交換を創傷処理として算定したため。
 - ・ 抗がん剤治療終了後の I V（経静脈）ポート抜去を創傷処理で算定した。
 - ・ 術後の創部に対する処置を創傷処理で算定した。
 - ・ CAPDカテーテル抜去術を創傷処理で算定した。

(7) 水晶体再建術を施行した症例のうち、MDC02（眼科系疾患）以外の診断群分類でコーディングした理由

- ICD のコーディングの間違いにより糖尿病性の眼合併症を全て、眼科の診断群分類ではなく、糖尿病の診断群分類で算定していたため。
- 主に糖尿病に対する入院治療と同時に白内障の手術を行ったため。
- 他疾患の入院治療中に、患者の希望により白内障の手術を実施したため。

(8) 参考データ

別紙 3 参照

《参 考》

- ◎ 手術料（創傷処理）
創傷処理とは、切・刺・割創又は挫創に対して切除、結紮又は縫合を行う場合の第 1 回治療のことである。
- ◎ 処置料（創傷処置）
第 2 診以後の手術創に対する処置は創傷処置により算定する。

出典：「診療報酬の算定方法の制定等に伴う実施上の留意事項について」
(保医発第 0306001 号)

アンケート調査票について

アンケート調査票の配布の流れ			調査対象 医療機関数	回答数	回答率	
1	主要な診断群分類について、1日当たりの包括範囲出来高点数の当該医療機関平均が全体の平均に比べて、著しく低い医療機関	脳梗塞（JCS30未満）の症例において、包括点数（医療機関別係数による補正後）と1入院あたりの包括範囲の出来高換算点数との差が15000点以上の医療機関	13	13	100%	
		化学療法あり症例における1日当たり薬剤点数の平均が全国平均に比べて1000点以上低い医療機関	15	15	100%	
2	主要な診断群分類について、当該医療機関の平均在院日数が全体の平均より著しく短い医療機関	心筋梗塞（手術あり）の症例において、平均在院日数が12日以下の医療機関	10	10	100%	
3	特定の診断群分類における症例数の変化が大きい医療機関	敗血症をコーディングした症例の全体に占める割合の増加率がDPC導入前の年度に比べて1%以上増加したの医療機関	15	15	100%	
		播種性血管内凝固症候群（DIC）をコーディングした症例の全体に占める割合の増加率がDPC導入前の年度に比べて0.5%以上の医療機関	20	20	100%	
4	手術を実施した症例において、実施した手術の診療科と最も医療資源を投入した傷病名の診療科が異なる症例が多い医療機関	処置料（創傷処置J000）であるものを、手術料（創傷処理K000）として、DPCツリーで「手術あり」とコーディングした症例の占める割合が3%以上かつ20例以上の医療機関	6	6	100%	
		「水晶体再建術」を施行した症例のうち、MDC02（眼科系疾患）以外の診断群分類でコーディングされた症例の占める割合が10%以上	15	15	100%	
合			計	94	94	100%

ヒアリング対象医療機関について

	医療機関名	病床種別・数
1	松下電器健康保険組合 松下記念病院	一般 359床
2	独立行政法人国立病院機構 埼玉病院	一般 350床
3	東京女子医科大学病院	一般 1,358床 精神 65床
4	聖路加国際病院	一般 520床
5	特定医療法人 蘇生厚生会 松波総合病院	一般 436床 (開放型病床12床)
6	社会保険横浜中央病院	一般 350床
7	高知大学医学部附属病院	一般 570床 精神 35床
8	社会保険久留米第一病院	一般 200床

※ 「病床種別・数」については、WAMNET（平成19年9月末時点）より抽出

ヒアリング参考資料(DPC対象病院)

①脳梗塞(010060)における件数・割合

		JCS	全DPC対象病院	
			件数	割合
件数		30未満	39,402	95.3%
		30以上	1,950	4.7%
エダラボン	なし	30未満	24,524	59.3%
		30以上	779	1.9%
	あり	30未満	14,878	36.0%
		30以上	1,171	2.8%
手術	なし	30未満	35,408	85.6%
		30以上	1,611	3.9%
	あり	30未満	3,994	9.7%
		30以上	339	0.8%
在院日数平均		30未満	19.15	
		30以上	32.48	

②化学療法

全DPC対象病院

DPC6	DPC6桁名称	件数	うち手術を行った件数	手術をした割合	在院日数平均
040040	肺の悪性腫瘍	18,718	819	4.4%	20.02
060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(統発性を含む。)	14,695	9,243	62.9%	13.13
120010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	11,708	930	7.9%	7.67
120020	子宮頸・体部の悪性腫瘍	8,045	657	8.2%	8.73
130030	非ホジキンリンパ腫	7,156	514	7.2%	22.53
060035	大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍	6,916	1,071	15.5%	7.38
060020	胃の悪性腫瘍	5,806	1,147	19.8%	15.38
060040	直腸肛門(直S状結腸から肛門)の悪性腫瘍	5,480	719	13.1%	6.91
090010	乳房の悪性腫瘍	4,300	749	17.4%	7.60
110070	膀胱腫瘍	3,083	1,697	55.0%	16.05
060010	食道の悪性腫瘍(頸部を含む。)	2,449	340	13.9%	15.26
03001X	頭頸部悪性腫瘍	2,250	294	13.1%	38.33
060070	膵臓、脾臓の腫瘍	2,146	660	30.8%	22.31
130010	急性白血病	2,015	68	3.4%	41.01
070040	骨軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く。)	1,919	269	14.0%	20.21
110080	前立腺の悪性腫瘍	1,809	266	14.7%	11.89
010010	脳腫瘍	1,327	432	32.6%	31.21
130040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物	1,084	33	3.0%	26.03

③心筋梗塞(050030)における件数・割合

	全DPC対象病院		
	件数	心筋梗塞の全体に占める割合	在院日数平均
手術なし	1,746	0.13%	10.45
手術あり	8,118	0.60%	16.99
計	9,864	0.73%	15.83

* 平成18年度DPC導入の影響評価に係る調査より集計

④ 敗血症(160160)

全DPC対象病院

	敗血症症例の平均 在院日数	件数	敗血症の全 体に占める 割合	敗血症症例の転帰	
				死亡	治癒軽快
平成15年度	27.49	901	0.21%	22.97%	71.37%
平成16年度	31.10	1,460	0.32%	24.45%	70.00%
平成17年度	30.25	2,753	0.28%	27.72%	67.64%
平成18年度	29.39	4,973	0.48%	24.29%	70.60%

⑤ 播種性血管内凝固症候群(130100)

全DPC対象病院

	DIC症例の 平均在院 日数	件数	DIC割合	DIC症例の転帰	
				死亡	治癒軽快
平成15年度	35.33	524	0.12%	46.18%	44.27%
平成16年度	34.24	795	0.18%	45.41%	49.31%
平成17年度	33.41	1,126	0.12%	47.60%	45.74%
平成18年度	32.62	2,167	0.21%	42.55%	52.15%

⑥ 創傷処理

	創傷処理 件数	手術件数 全体に占 める割合
全DPC対象病院	9,594	1.5%

※創傷処理件数(他の手術との重複も含む)

※手術件数全体は手術を行った症例数(輸血は除く)

*平成18年度DPC導入の影響評価に係る調査より集計

創傷処理出現構成比

MDC	全DPC対象病院	
	件数	割合
01神経系疾患	374	3.9%
02眼科系疾患	27	0.3%
03耳鼻咽喉科系疾患	88	0.9%
04呼吸器系疾患	300	3.1%
05循環器系疾患	527	5.5%
06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	769	8.0%
07筋骨格系疾患	675	7.0%
08皮膚・皮下組織の疾患	144	1.5%
09乳房の疾患	125	1.3%
10内分泌・栄養・代謝に関する疾患	172	1.8%
11腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	490	5.1%
12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・ 異常妊娠分娩	135	1.4%
13血液・造血器・免疫臓器の疾患	145	1.5%
14新生児疾患、先天性奇形	64	0.7%
15小児疾患	9	0.1%
16外傷・熱傷・中毒、異物、その他の疾 患	5,550	57.8%
計	9,594	100.0%

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

平成 19年 6月分

都道府 医療機関コード
県番号

1	1 社・国	3 老人	1 単独	1 本入	7 高入9
医科	2 公費	4 退職	2 2併	3 三入	9 高入7
			3 3併	5 家入	

市町村				老人医療 の受給者 番号			
番号				公費負担 医療の受 給者番号①			
公費負担 担者番号①				公費負担 医療の受 給者番号②			
公費負担 担者番号②							

保険者 番号					10 9 8
					7 ()

被保険者証・被保険者 手帳等の記号・番号	
-------------------------	--

氏名		特記事項	
1男 2女 1明 2大 3昭 4平 生			
職務上の事由	1 職務上 2 下船後3月以内 3 通勤災害		

保険医
療機関
の所在
地及び
名称

事例 1

分類番号	130100XXXXX3XX	診断群分類区分	播種性血管内凝固症候群 手術・処置等2 3あり	転	診療 公費 ① 日 公費 ② 日 数	30 日
傷病名	播種性血管内凝固	ICD	D65	帰		
副傷病名	急性気管支炎	10	J209			
今回入院年月日	平成 19年 5月 1日	今回退院年月日	平成 年 月 日			

患者基礎情報	傷病情報	包括評価部分	1.93	(傷病情報) 主傷病名 D65 播種性血管内凝固 入院の契機となった傷病名 D65 播種性血管内凝固 医療資源を2番目に投入した傷病名 G419 てんかん重積状態 入院時併存傷病名 J209 急性気管支炎 G404 レノックス・ガストー症候群 J960 急性呼吸不全 入院後発症傷病名 E880 低アルブミン血症	(包括評価部分) (5月請求分) 外泊なし 入1 7032 × 14 = 98448 入2 5503 × 17 = 93551 合計 191999 × 1.0000 = 191999 (6月請求分) 外泊なし 入2 5503 × 4 = 22012 入3 4678 × 26 = 121628 合計 143640 × 1.0000 = 143640
	入院情報			(入退院情報) 入 転科: 無 退 予定・緊急入院区分: 2緊急入院 院 前回退院年月日: 平成19年 ○月××日	出来高部分
診療関連情報	(診療関連情報) 入院時年齢: ×歳 手術・処置等 K9201 輸血 自家採血輸血(200mlごとに) 平成19年 5月 3日 0023 アンチトロンビンⅠⅠⅠ製剤 平成19年 5月 3日	※高額療養費 円× 回 円× 回 円× 日	※公費負担点数 点 ※公費負担点数 点		

保 請 求 点 ※ 決 定 点	192, × × ×	192, × × ×	負担金額 円	保 回 請 求 円 ※ 決 定 円 (標準負担額) 円	0	0	0	0
療 除 公 費 ① 公 費 ②			減額 割(円) 免除・支払猶子	保 回 請 求 円 ※ 決 定 円 (標準負担額) 円	0	0	0	0

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

都道府 医療機関コード
県番号

平成 19年 8月分

1	1社・国	3老人	1単独	1本入	7高入9
医科	2公費	4退職	22併 33併	3三入 5家入	9高入7

市町村		老人医療 の受給者 番号	
番号		公費負担 医療の受 給者番号①	
公費負担 番号①		公費負担 医療の受 給者番号②	
公費負担 番号②			

保険者 番号		給付割合 1098 7()
被保険者証・被保険者 手帳等の記号・番号		

事例 2

氏名		特記事項	保険医 療機関 の所在 地及び 名称
1男 2女 1明 2大 3昭 4平 生			
職務上の事由	1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害		

分類番号	110280XXXXX00X	診断群分類区分	慢性腎炎症候群 慢性間質性腎炎 慢性腎不全 手術・処置等2なし 副傷病なし	転	1治療	診療 実績 日数②	2日 日 日
傷病名	慢性腎不全	ICD	10	傷病名	N189	帰	
副傷病名		副傷病名		今日入院年月日	平成 19年 8月 ×日	今日退院年月日	平成 19年 8月 △日

傷病情報	(傷病情報) 主傷病名 H259 右加齢性白内障 入院の契機となった傷病名 H259 右加齢性白内障 医療資源を2番目に投入した傷病名 H259 右加齢性白内障 入院時併存傷病名 N189 慢性腎不全 入院後発症傷病名 T861 腎移植拒絶反応の疑い	包括評価部分 1:93	(包括評価部分) (8月請求分) 入1 2900 × 2 = 5800 合計 5800 × 1.0000 = 5800
	患者基礎情報		(入退院情報) 転科:無 予定・緊急入院区分:1予定入院
診療関連情報	(診療関連情報) 入院時年齢: ××歳 K282 水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合) 手術実施日 平成19年 8月 ×日	出来高部分 1:90	球後麻酔 1762 × 1 150 × 1 キシロカイン点眼液 4% 1ml リドカイン注「NM」 2% 1ml 3 × 1 1級地域加算 18 × 2 栄養管理実施加算 12 × 2 褥瘡患者管理加算 20 × 1
		※高額療養費 円	※公費負担点数 点
	食事	基準 640円 × 5回 特別 76円 × 1回 食堂 円 × 日	※公費負担点数 点

請求点	21, × × ×	決定点		負担金額 円	3,276	標準負担額 円	1,300
療養の給付①				減額 割(円)免除・支払猶予			
療養の給付②							

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

平成 19年 8月分

都道府県番号 医療機関コード

1	1社・国	3老人	1単独	1本入	7高入9
医科	2公費	4退職	22併	3三入	9高入7

市町村		老人医療の受給者番号	
番号		公費負担医療の受給者番号①	
公費負担者番号		公費負担医療の受給者番号②	

保険者番号		給付割合	1098
被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号			

氏名		特記事項	
職務上の事由	1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害		

保険医療機関の所在地及び名称

事例 3

分類番号	060035XX97X00X	診断群分類区分	大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍 其他の手術あり 手術・処置等2なし 副傷病なし	軽	2軽快	診療日数	3日
傷病名	大腸癌	ICD	10	傷病名	C189	副傷病名	
今回入院年月日	平成 19年 8月 ×日	今回退院年月日	平成 19年 8月 △日	療	実	日	公費①

患者基礎情報	傷病情報	主傷病名 C189 大腸癌 入院の契機となった傷病名 C189 大腸癌	包括評価部分	1:93	(包括評価部分) (8月請求分) 外泊なし 入1 2931 × 3 = 8793 合計 8793 × 1.0000 = 8793
	入院退院情報	転科:無 予定・緊急入院区分: 1予定入院	出来高部分	13	(出来高部分) 薬剤管理指導料 350 × 1 算定日 × 日 50 手術 内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(その他) 5360 × 1 硫酸アトロピン注射液タナベ 0.05% 1ml 1管 キシロカインビスカス2% 5ml キシロカインポンプスプレー8% 2g ガスコンドロップ2% 5ml 注射用グルカゴンG・ノボ 1mg(溶解液付) 1瓶 プスコパン注射液 2%1ml 1管 キシロカインゼリー2% 5ml 311 × 1 ★グルカゴンG・ノボ[注射用] 1mg(溶解液付) 0.5瓶 (残余破棄)(S状結腸)
	診療関連情報	入院時年齢: ××歳 手術・処置等 K7212 内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術 その他のポリープ・粘膜切除術 平成19年 8月 □日	出来高部分	60	病理診断料 410 × 1
※高額療養費		基準特別食料	640円 × 3回	※公費負担点	減・免・猶・I・II・3月起
食料		50円 × 2日		※公費負担点	

請求点	17, × × ×	負担金額	円	請求円	2,020	決定円	780
療養の給付		減額 割(円)免除・支払猶予	円	療養費①	円	療養費②	円

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

平成 19年 8月分

都道府
県番号

医療機関コード

1	1社・国	3老人	1単独	1本入	7高入9
医科	2公費	4退職	2 2併 3 3併	3 三入 5 家入	9高入7

市町村				老人医療 の受給者 番号			
番号				公費負担 医療の受 給者番号①			
公費負担 担者① 番号				公費負担 医療の受 給者番号②			
公費負担 担者② 番号							

保険者 番号						給付割合 10 9 8 7 ()
-----------	--	--	--	--	--	-------------------------

被保険者証・被保険者 手帳等の記号・番号	
-------------------------	--

氏 名	特記事項			
	1男 2女	1明 2大 3昭 4平	生	
職務上の事由	1職務上	2下船後3月以内	3通勤災害	

保険医
療機関
の所在
地及び
名称

事例 4 - 2

傷病情報・入退院情報・診療関連情報 患者基礎情報	出来高部分	ピレタゾール静注用1g 1瓶	276 × 1
		胃管カテーテル(ダブルルーメン・標準型) 542円 1本	
		膀胱留置用ディスプレイカテーテル (2管一般・II) 729円 1本	127 × 1
	1:54	閉鎖循環式全身麻酔 2 3時間35分 腹腔鏡下手術加算 麻酔管理料 2 (閉鎖循環式全身麻酔)(時間外)	13840 × 1
		酸素(@0.18/l)CE×1.3 5500	13 × 1
		笑気ガス 4000 セボフレン 110ml 1%プロポフォール注「マルイシ」(200mg20ml) 1管 マスキュレート静注用10mg 1瓶 フェンタニル注射液0.1mg「三共」 (0.005% 2ml) 1管	1489 × 1
	1:60	病理診断料	410 × 1

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

平成 19年 6月分

都道府
県番号

医療機関コード

1	1社・国	3老人	1単独	1本入	7高入9
医科	2公費	4退職	22併	3三入	9高入7
			33併	5家入	

市町村		老人医療 の受給者 番号	
番号		公費負担 医療の受 給者番号①	
公費負担者 番号①		公費負担 医療の受 給者番号②	
公費負担者 番号②			

保険者 番号		給付割合	10 9 8
			7 ()

被保険者証・被保険者 手帳等の記号・番号	
-------------------------	--

氏名		特記事項	
性別	1男 2女		
年齢	1明 2大 3昭 4平		
職業上の事由	1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害		

保険医
療機関
の所在
地及び
名称

事例 5

分類番号	060040XX9701XX	診断群分類区分	直腸肛門 (直S状結腸から肛門)の悪性腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等1なし 手術・処置等2 1あり	診療 実 日 数	17 日
傷病名	直腸S状結腸癌	ICD	C19	公費①	日
副傷病名		ICD	10	公費②	日
今回入院年月日	平成 19年 6月 ×日	今回退院年月日	平成 年 月 日		

患者 基礎 情報	傷病情報	(傷病情報) 主傷病名 C19 直腸S状結腸癌 入院の契機となった傷病名 C19 直腸S状結腸癌 入院時併存傷病名 D259 子宮筋腫 D648 貧血 入院後発症傷病名 C169 胃癌の疑い R579 急性循環不全	包括 評価 部分	(包括評価部分) (6月診療分) 入1 2995 × 17 = 50915 合計 50915 × 1.0000 = 50915 (6月請求分) 合計 50915
	診療 関連 情報	(入退院情報) 転科:無 予定・緊急入院区分: 2緊急入院 前回同一傷病での入院の有無:なし <診療関連情報> 入院目的:3その他 手術・処置等 K9202 保存血液輸血 平成19年6月×日初回 K9202 保存血液輸血 平成19年6月△日 G005 中心静脈注射 平成19年6月□日	出 来 高 部 分	51 直腸切除・切断術 2 低位前方切除術 44200 × 1 自動吻合器使用加算 1回 自動縫合器使用加算 3回 13000 × 1 子宮悪性腫瘍手術 19500 × 1 閉鎖循環式全身麻酔 4時間24分 9100 × 1 全麻下硬膜外麻酔 (腰部)加算 400 × 1 52 *照射赤血球M・A・P「日赤」140ml(200ml由来) 2袋 血液交叉試験, 間接クームス 2237 × 1 *照射赤血球M・A・P「日赤」280ml (400ml由来) 3袋 ポール輸血フィルターSQ40s-KY (輸血用血液フィルター(微小凝集塊除去用)) 2,660円 1個 血液交叉試験, 間接クームス 6117 × 1
			※高額療養費	日※公費負担点数 日※公費負担点数
			食 基準 640円× 11回 特別 76円× 5回 食堂 円× 日	

保 請 求 点※ 決 定 点	168, × × ×	負担金額 円	保 回 請 求 円※ 決 定 円 (標準負担額) 円	11 7,420 2,860
療 除 公 費 ① 公 費 ②	点※ 点	減額 割(円)免除・支払猶予 円	食 除 公 費 ① 公 費 ②	円 円 円

○ 診療報酬明細書

(医科入院医療機関別包括評価用)

平成 19年 4月分

都道府県番号 医療機関コード

1	1社・国	3老人	1単独	1本入	7高入9
医科	2公費	4退職	22併	3三入	
			33併	5家入	9高入7

市町村		老人医療の受給者番号	
番号		公費負担医療の受給者番号①	
公費負担者番号①		公費負担医療の受給者番号②	
公費負担者番号②			

保険者番号		給付割合	1098
			7()

被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号	
---------------------	--

氏名		特記事項	保険医療機関の所在地及び名称
1男 2女 1明 2大 3昭 4平 生			
職務上の事由	1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害		

事例 6

分類番号	010060X097X3XX	診断群分類区分	脳梗塞 (JCS30未満) 手術・処置等2 3あり	軽	9その他	診療日数	15日
傷病名	一過性心房細動	ICD	10	傷病名	148	診療日数①	日
副傷病名		ICD		副傷病名		診療日数②	日
今回入院年月日	平成 19年 4月 ×日	今回退院年月日	平成 19年 4月 △日				

患者基礎情報	傷病情報	主傷病名 I48 一過性心房細動 入院の契機となった傷病名 I48 一過性心房細動 入院後発症傷病名 R451 不穏状態 R529 疼痛	包括評価部分	1:93	(包括評価部分) (4月請求分) 入1 3584 × 15 = 5800 合計 53760 × 1.0000 = 53760
	入退院情報	転科:無 予定・緊急入院区分: 1予定入院	出来高部分		
診療関連情報	診療関連情報	入院時年齢: xx歳 JCS:0 手術・処置等 K595 経皮的カテーテル心筋焼灼術 平成19年 4月□日実施			
	食事	※高額療養費	基準 640円 × 37回	※公費負担点数	減・免・猶・I・II・3月超

請求点	186, × × ×	決定点		負担金額	円	請求点	37	決定点		負担金額	円
療養の給付				減額 割(円)免除・支払猶予	円	療養費①				療養費②	
					円		23,680				9,620
					円						円

130090	貧血 (その他)	番号	以下	点	以下	点	以下	点
手術								
なし								
あり								
手術・処置等2								
なし								
あり								
手術・処置等2								
なし								
あり								

130100	播種性血管内凝固症候群	番号	以下	点	以下	点	以下	点
手術・処置等2								
なし								
あり								
1								
3								

手術・処置等2
1: 人工呼吸、血液交換療法
3: アンチトロンピン置換術

130110	出血性疾患 (その他)	番号	以下	点	以下	点	以下	点
手術・処置等1								
なし								
あり								
手術・処置等2								
なし								
あり								
1								
3								
手術・処置等2								
なし								
あり								
1								
3								

手術・処置等2
1: 血漿交換療法など
3: ガンマグロブリン

130111	アレルギー性紫斑病	番号	以下	点	以下	点	以下	点
手術・処置等2								
なし								
あり								

040050 ~ 040130

040050	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍	手術	なし	手術・処置等 2	なし	040050xx99x0xx	273	5日	3,166	13日	2,495	32日	2,121
			あり		なし	040050xx99x1xx	274	11日 <td>3,767</td> <td>25日 <td>2,890</td> <td>68日</td> <td>2,457</td> </td>	3,767	25日 <td>2,890</td> <td>68日</td> <td>2,457</td>	2,890	68日	2,457
					あり	040050xx99x2xx							
					あり	040050xx99x3xx	275	11日 <td>3,416</td> <td>22日 <td>2,525</td> <td>52日</td> <td>2,146</td> </td>	3,416	22日 <td>2,525</td> <td>52日</td> <td>2,146</td>	2,525	52日	2,146
		あり	その他の手術	手術・処置等 2	なし	040050xx97x0xx							
					あり	040050xx97x1xx							
					あり	040050xx97x2xx							
					あり	040050xx97x3xx	276	20日 <td>3,355</td> <td>43日 <td>2,537</td> <td>96日 <td>2,156</td> </td></td>	3,355	43日 <td>2,537</td> <td>96日 <td>2,156</td> </td>	2,537	96日 <td>2,156</td>	2,156
			K5115等	手術・処置等 2	なし	040050xx01x0xx	277	6日 <td>3,060</td> <td>13日 <td>2,319</td> <td>28日 <td>1,971</td> </td></td>	3,060	13日 <td>2,319</td> <td>28日 <td>1,971</td> </td>	2,319	28日 <td>1,971</td>	1,971
					あり	040050xx01x1xx							
					あり	040050xx01x2xx							
					あり	040050xx01x3xx							

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし

040060	急性扁桃炎、急性咽喉頭炎	手術	なし	040060xx99xxxx	278	2日	2,836	5日	2,219	9日	1,886
		あり	その他の手術 <th>040060xx97xxxx</th> <th>279</th> <th>5日</th> <th>2,540</th> <th>11日</th> <th>1,932</th> <th>27日</th> <th>1,642</th>	040060xx97xxxx	279	5日	2,540	11日	1,932	27日	1,642
			K367等 <th>040060xx01xxxx</th> <th>280</th> <th>9日</th> <th>3,084</th> <th>19日</th> <th>2,320</th> <th>39日</th> <th>1,972</th>	040060xx01xxxx	280	9日	3,084	19日	2,320	39日	1,972

040070	インフルエンザ、ウイルス性肺炎	手術	なし	040070xxxxxxxx	281	3日	2,768	7日	2,136	16日	1,816
--------	-----------------	----	----	----------------	-----	----	-------	----	-------	-----	-------

040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	手術	なし	手術・処置等 2	なし	割傷病	なし	040080xx99x00x	282	4日	2,865	9日	2,192	20日	1,863
					あり <td>なし <td>あり <th>040080xx89x01x</th> <th>283</th> <th>8日</th> <th>3,121</th> <th>16日</th> <th>2,307</th> <th>37日</th> <th>1,961</th> </td></td>	なし <td>あり <th>040080xx89x01x</th> <th>283</th> <th>8日</th> <th>3,121</th> <th>16日</th> <th>2,307</th> <th>37日</th> <th>1,961</th> </td>	あり <th>040080xx89x01x</th> <th>283</th> <th>8日</th> <th>3,121</th> <th>16日</th> <th>2,307</th> <th>37日</th> <th>1,961</th>	040080xx89x01x	283	8日	3,121	16日	2,307	37日	1,961
					あり <td>あり <td>なし <th>040080xx99x1xx</th> <th>284</th> <th>9日</th> <th>4,095</th> <th>24日</th> <th>3,240</th> <th>64日</th> <th>2,754</th> </td></td>	あり <td>なし <th>040080xx99x1xx</th> <th>284</th> <th>9日</th> <th>4,095</th> <th>24日</th> <th>3,240</th> <th>64日</th> <th>2,754</th> </td>	なし <th>040080xx99x1xx</th> <th>284</th> <th>9日</th> <th>4,095</th> <th>24日</th> <th>3,240</th> <th>64日</th> <th>2,754</th>	040080xx99x1xx	284	9日	4,095	24日	3,240	64日	2,754
		あり		手術・処置等 2	なし <td>割傷病 <td>なし</td> <th>040080xx97x00x</th> <th>285</th> <th>11日</th> <th>3,102</th> <th>30日</th> <th>2,463</th> <th>79日</th> <th>2,094</th> </td>	割傷病 <td>なし</td> <th>040080xx97x00x</th> <th>285</th> <th>11日</th> <th>3,102</th> <th>30日</th> <th>2,463</th> <th>79日</th> <th>2,094</th>	なし	040080xx97x00x	285	11日	3,102	30日	2,463	79日	2,094
					あり <td>なし <td>あり <th>040080xx97x01x</th> <th>286</th> <th>21日</th> <th>3,189</th> <th>43日</th> <th>2,376</th> <th>91日</th> <th>2,020</th> </td></td>	なし <td>あり <th>040080xx97x01x</th> <th>286</th> <th>21日</th> <th>3,189</th> <th>43日</th> <th>2,376</th> <th>91日</th> <th>2,020</th> </td>	あり <th>040080xx97x01x</th> <th>286</th> <th>21日</th> <th>3,189</th> <th>43日</th> <th>2,376</th> <th>91日</th> <th>2,020</th>	040080xx97x01x	286	21日	3,189	43日	2,376	91日	2,020
					あり <td>あり <td>なし <th>040080xx97x1xx</th> <th>287</th> <th>23日</th> <th>4,881</th> <th>50日</th> <th>3,702</th> <th>115日</th> <th>3,147</th> </td></td>	あり <td>なし <th>040080xx97x1xx</th> <th>287</th> <th>23日</th> <th>4,881</th> <th>50日</th> <th>3,702</th> <th>115日</th> <th>3,147</th> </td>	なし <th>040080xx97x1xx</th> <th>287</th> <th>23日</th> <th>4,881</th> <th>50日</th> <th>3,702</th> <th>115日</th> <th>3,147</th>	040080xx97x1xx	287	23日	4,881	50日	3,702	115日	3,147

040090	下気道感染症（その他）	手術	なし	040090xxxxxxxx	288	4日	2,897	8日	2,141	19日	1,820
--------	-------------	----	----	----------------	-----	----	-------	----	-------	-----	-------

040100	喘息	手術	なし	手術・処置等 2	なし	040100xxxx0xx	289	3日	2,771	6日	2,048	13日	1,741
					あり <th>040100xxxx1xx</th> <th>290</th> <th>5日</th> <th>3,876</th> <th>11日</th> <th>2,948</th> <th>25日</th> <th>2,507</th>	040100xxxx1xx	290	5日	3,876	11日	2,948	25日	2,507

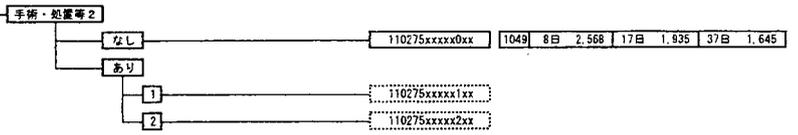
040110	間質性肺炎	手術	なし	手術・処置等 2	なし	040110xxxx0xx	291	8日	3,126	20日	2,447	52日	2,080
					あり <th>040110xxxx1xx</th> <th>292</th> <th>16日</th> <th>5,713</th> <th>37日</th> <th>4,400</th> <th>96日</th> <th>3,740</th>	040110xxxx1xx	292	16日	5,713	37日	4,400	96日	3,740

040120	慢性閉塞性肺疾患	手術	なし	手術・処置等 2	なし	040120xx99x0xx	293	7日	2,996	15日	2,263	38日	1,924
					あり <th>040120xx99x1xx</th> <th>294</th> <th>10日</th> <th>3,495</th> <th>32日</th> <th>2,832</th> <th>82日</th> <th>2,407</th>	040120xx99x1xx	294	10日	3,495	32日	2,832	82日	2,407
		あり		手術・処置等 2	なし <th>040120xx97x0xx</th> <th>295</th> <th>9日</th> <th>2,875</th> <th>18日</th> <th>2,125</th> <th>41日</th> <th>1,806</th>	040120xx97x0xx	295	9日	2,875	18日	2,125	41日	1,806
					あり <th>040120xx97x1xx</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	040120xx97x1xx							

040130	呼吸不全（その他）	手術	なし	手術・処置等 2	なし	040130xx99x0xx	296	6日	3,012	12日	2,226	32日	1,892
					あり <th>040130xx99x1xx</th> <th>297</th> <th>8日</th> <th>3,911</th> <th>19日</th> <th>3,030</th> <th>50日</th> <th>2,576</th>	040130xx99x1xx	297	8日	3,911	19日	3,030	50日	2,576
		あり		手術・処置等 2	なし <th>040130xx97x0xx</th> <th>298</th> <th>7日</th> <th>3,268</th> <th>31日</th> <th>2,718</th> <th>79日</th> <th>2,310</th>	040130xx97x0xx	298	7日	3,268	31日	2,718	79日	2,310
					あり <th>040130xx97x1xx</th> <th>299</th> <th>24日</th> <th>4,485</th> <th>49日</th> <th>3,338</th> <th>109日</th> <th>2,837</th>	040130xx97x1xx	299	24日	4,485	49日	3,338	109日	2,837

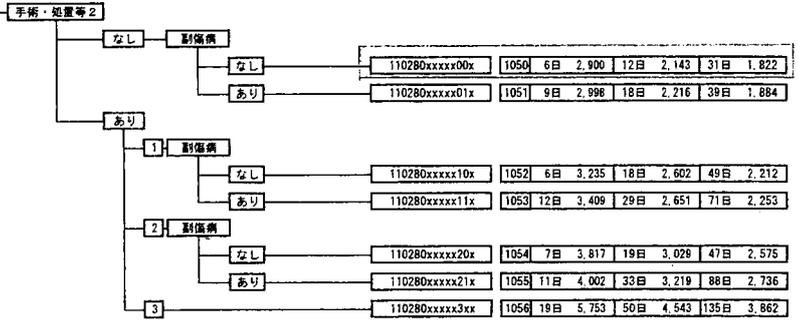
110275 急性腎炎症候群 番号 以下 点 以下 点 以下 点

手術・処置等 2
1: 人工腎臓
2: 腹膜透析



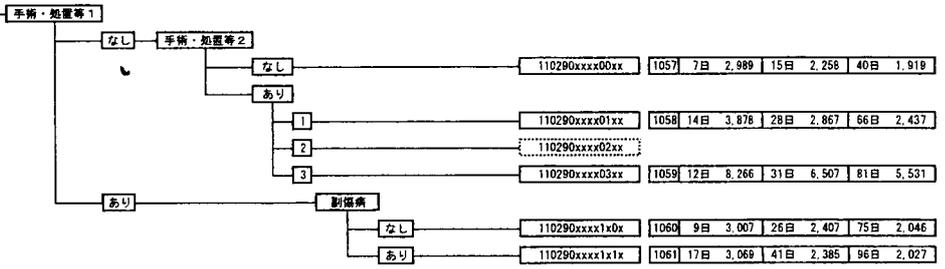
110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 番号 以下 点 以下 点 以下 点

手術・処置等 2
1: 人工腎臓
2: 腹膜透析
3: 血漿交換療法

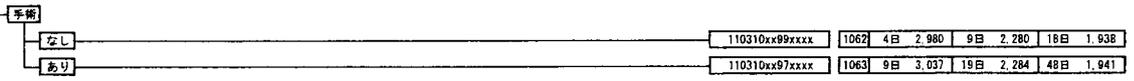


110290 急性腎不全 番号 以下 点 以下 点 以下 点

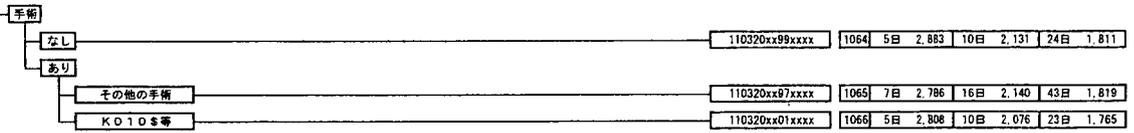
手術・処置等 2
1: 人工腎臓
2: 腹膜透析
3: 持続経膜式血液濾過術



110310 腎臓の感染症 番号 以下 点 以下 点 以下 点



110320 腎、泌尿器の疾患(その他) 番号 以下 点 以下 点 以下 点



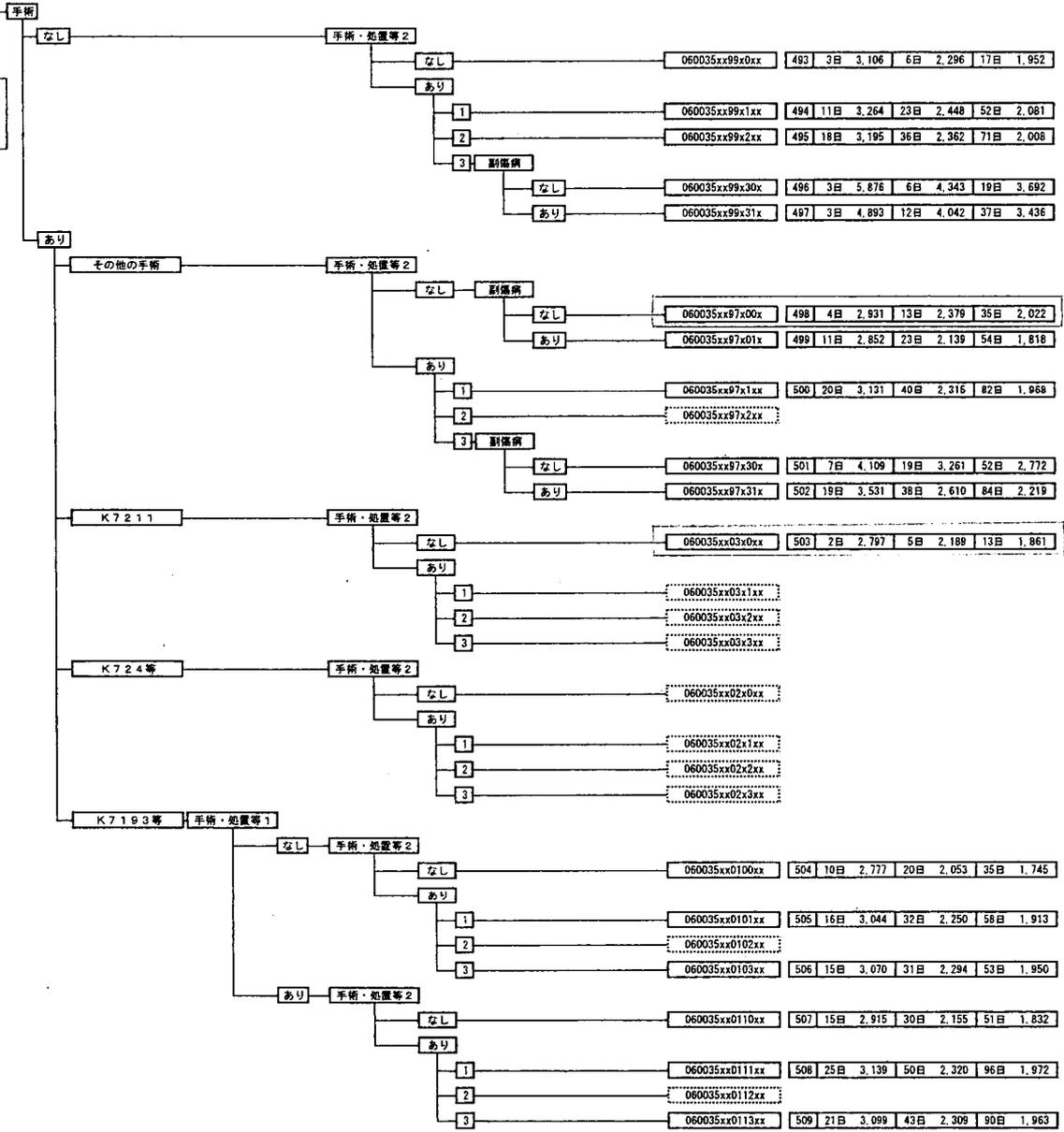
020080 ~ 020190

020080	眼窩腫瘍	手術	なし	あり	番号	以下	点	以下	点	以下	点		
					020080xx99xxxx								
					020080xx97xxxx	127	4日	2,615	9日	2,001	21日	1,701	
020090	虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍	手術	なし	あり	020090xx99xxxx								
					020090xx97xxxx								
020100	涙嚢腫瘍	手術	なし	あり	020100xx99xxxx								
					020100xx97xxxx								
020110	白内障・水晶体の疾患	手術	なし	あり	020110xx99xxxx	128	1日	2,493	2日	1,843	5日	1,567	
					手術・処置等 2								
					なし								
					重症度等								
					片眼	020110xx97x0x0	129	2日	2,418	4日	1,787	8日	1,519
					両眼	020110xx97x0x1	130	4日	2,414	9日	1,847	15日	1,570
					あり								
					重症度等								
					片眼	020110xx97x1x0	131	2日	3,056	4日	2,258	8日	1,920
					両眼	020110xx97x1x1	132	5日	3,102	10日	2,293	17日	1,948
020120	急性前部ぶどう膜炎	手術	なし	あり	020120xx99xxxx	133	7日	2,752	14日	2,034	30日	1,728	
					020120xx97xxxx	134	8日	2,508	17日	1,890	43日	1,607	
020130	原田病	手術	なし	あり	020130xx99xxxx	135	10日	2,633	20日	1,946	39日	1,654	
					020130xx97xxxx								
020140	網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死	手術	なし	あり	020140xx99xxxx								
					020140xx97xxxx								
020150	斜視（外傷性・癒着性を除く。）	手術	なし	あり	020150xx99xxxx	136	3日	2,852	10日	2,321	26日	1,973	
					020150xx97xxxx	137	1日	2,268	3日	1,825	6日	1,551	
020160	網膜剥離	手術	なし	あり	020160xx99xxxx	138	2日	2,521	5日	1,973	12日	1,677	
					重症度等								
					片眼	020160xx97xxx0	139	7日	2,391	14日	1,768	25日	1,503
					両眼	020160xx97xxx1	140	12日	2,221	25日	1,664	47日	1,414
020180	糖尿病性増殖性網膜症	手術	なし	あり	020180xx99xxxx	141	2日	2,554	5日	1,998	14日	1,698	
					手術・処置等 2								
					なし								
					重症度等								
					片眼	020180xx97x0x0	142	7日	2,463	14日	1,821	28日	1,548
					両眼	020180xx97x0x1	143	14日	2,390	28日	1,767	52日	1,502
					あり								
					重症度等								
					片眼	020180xx97x1x0	144	5日	3,232	11日	2,459	21日	2,090
					両眼	020180xx97x1x1							
020190	未熟児網膜症	手術	なし	あり	020190xx99xxxx								
					020190xx97xxxx	145	6日	2,379	14日	1,836	37日	1,561	

060035 大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍

備考 以下 以下 以下 以下

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 放射線療法
3: 化学療法あり、放射線療法なし



060090 ~ 060110

060090 胃の良性腫瘍		番号	以下	点	以下	点	以下	点		
手術	なし	060090xx99xxxx	592	2日	3,046	6日	2,450	16日	2,083	
	あり	その他の手術	060090xx97xxxx	593	7日	3,004	15日	2,269	38日	1,929
		K6534等	060090xx02xxxx	594	4日	2,879	8日	2,128	16日	1,809
		K6571等	060090xx01xxxx	595	8日	2,892	16日	2,138	28日	1,817

060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）		番号	以下	点	以下	点	以下	点		
手術	なし	060100xx99xxxx	596	2日	2,917	5日	2,283	12日	1,941	
	あり	その他の手術	060100xx97xxxx	597	3日	2,913	9日	2,343	26日	1,992
		K740S等	060100xx03xxxx	598	13日	2,798	27日	2,094	51日	1,780
		K7212等	060100xx02xxxx	599	1日	2,838	3日	2,283	6日	1,941
		K719S等	060100xx01xxxx	600	11日	2,910	22日	2,151	43日	1,826

060110 肝の良性腫瘍		番号	以下	点	以下	点	以下	点	
手術	なし	060110xx99xxxx	601	3日	3,768	8日	2,987	19日	2,534
	あり	060110xx97xxxx							

060185	潰瘍性大腸炎	手術	手術・処置等2	手術	手術・処置等2	番号	以下	点	以下	点	以下	点					
060185	潰瘍性大腸炎	なし	なし	なし	なし	060185xx99x0xx	540	5日	2,873	15日	2,311	39日	1,964				
				あり	なし	060185xx99x1xx	641	18日	3,008	37日	2,244	71日	1,907				
				あり	あり	060185xx99x3xx	642	18日	4,634	37日	3,457	78日	2,938				
				なし	なし	060185xx97x0xx											
				あり	なし	060185xx97x1xx	643	30日	3,159	60日	2,335	128日	1,985				
				あり	あり	060185xx97x3xx	644	32日	4,839	64日	3,577	123日	3,040				
		あり	その他の手術	なし	なし	なし	060185xx01x0xx	645	12日	2,637	24日	1,949	43日	1,657			
					あり	なし	060185xx01x1xx	646	16日	3,092	32日	2,285	64日	1,942			
					あり	あり	060185xx01x3xx	647	35日	4,063	71日	3,018	138日	2,565			
					あり	K7194+K726等	なし	なし	なし	060190xx99x0xx	648	4日	2,874	9日	2,199	17日	1,869
								あり	なし	060190xx99x1xx	649	6日	3,215	13日	2,436	23日	2,071
								あり	あり	060190xx99x1xx	650	22日	5,834	45日	4,345	111日	3,693
なし	なし	なし	なし	060200xx99xxxx				651	1日	3,033	2日	2,242	5日	1,906			
		あり	なし	060200xx99xxxx				652	1日	2,946	3日	2,370	7日	2,015			
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	なし	なし	なし				なし	060210xx99x0xx	653	4日	3,038	9日	2,325	19日	1,976	
				あり	なし	060210xx99x1xx	654	12日	3,423	25日	2,564	59日	2,179				
				あり	なし	副臓病	なし	なし	060210xx97x00x	655	9日	3,105	18日	2,295	35日	1,951	
							あり	なし	060210xx97x01x	656	14日	3,288	28日	2,430	58日	2,066	
							あり	あり	060210xx97x1xx	657	18日	3,362	37日	2,508	77日	2,132	
		あり	直腸脱、肛門脱	なし	なし	060220xx99xxxx											
				あり	なし	060220xx97xxxx	658	5日	2,427	10日	1,794	20日	1,525				
		060230	肛門周囲膿瘍	なし	なし	060230xx99xxxx	659	4日	2,886	10日	2,259	25日	1,920				
				あり	なし	060230xx97xxxx	660	4日	2,756	9日	2,109	27日	1,793				
		060235	痔瘻	なし	なし	060235xx99xxxx											
あり	なし			060235xx97xxxx	661	3日	2,266	6日	1,675	12日	1,424						
060240	外痔核	なし	なし	060240xx99xxxx													
		あり	なし	060240xx97xxxx													

060150 虫垂炎		番号	以下	点	以下	点	以下	点			
手術	なし	060150xx99xxxx	619	2日	3,345	5日	2,618	10日	2,225		
	あり										
その他の手術											
K718等		副傷病	なし	060150xx02xx0x	620	3日	3,226	7日	2,490	12日	2,117
			あり	060150xx02xx1x	621	5日	3,231	11日	2,458	22日	2,089
K7191等				060150xx01xxxx	622	9日	3,227	19日	2,427	37日	2,063

060160 鼠径ヘルニア		番号	以下	点	以下	点	以下	点			
年齢	15歳以上	手術	なし	060160x099xxxx	623	1日	2,674	3日	2,312	8日	1,965
	あり										
その他の手術				060160x097xxxx							
K634				060160x003xxxx	624	3日	2,626	6日	1,941	11日	1,650
K6335				060160x002xxxx	625	3日	2,392	6日	1,768	11日	1,503
K7161等				060160x001xxxx							
15歳未満	手術	なし		060160x199xxxx	626	0日	2,383	1日	2,081	3日	1,769
		あり									
その他の手術				060160x197xxxx							
K634				060160x103xxxx	627	1日	2,183	2日	1,614	3日	1,372
K6335				060160x102xxxx	628	1日	2,132	2日	1,576	4日	1,340
K7161等				060160x101xxxx							

060170 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア		番号	以下	点	以下	点	以下	点			
手術	なし	060170xx99xxxx	629	3日	2,817	6日	2,082	18日	1,770		
	あり										
その他の手術				060170xx97xxxx							
K6331等		副傷病	なし	060170xx02xx0x	630	3日	2,464	8日	1,950	19日	1,656
			あり	060170xx02xx1x	631	8日	2,718	16日	2,009	32日	1,708
K7161				060170xx01xxxx	632	10日	3,543	21日	2,861	55日	2,262

060180 クローン病等		番号	以下	点	以下	点	以下	点					
手術	なし	手術・処置等2	なし	副傷病	なし	060180xx99x00x	633	4日	3,140	10日	2,457	26日	2,088
	あり		あり		060180xx99x01x	634	8日	3,082	16日	2,278	36日	1,936	
		あり	1	060180xx99x1xx	635	17日	3,087	34日	2,281	70日	1,939		
		あり	3	060180xx99x3xx									
その他の手術		手術・処置等2	なし	060180xx97x00x	636	7日	2,880	14日	2,129	32日	1,810		
			あり	1	060180xx97x1xx	637	24日	2,885	49日	2,147	102日	1,825	
		あり	3	060180xx97x3xx									
K7194~K726等		手術・処置等2	なし	060180xx01x00x	638	10日	2,846	20日	2,104	45日	1,788		
			あり	1	060180xx01x1xx	639	25日	2,914	50日	2,154	90日	1,831	
		あり	3	060180xx01x3xx									

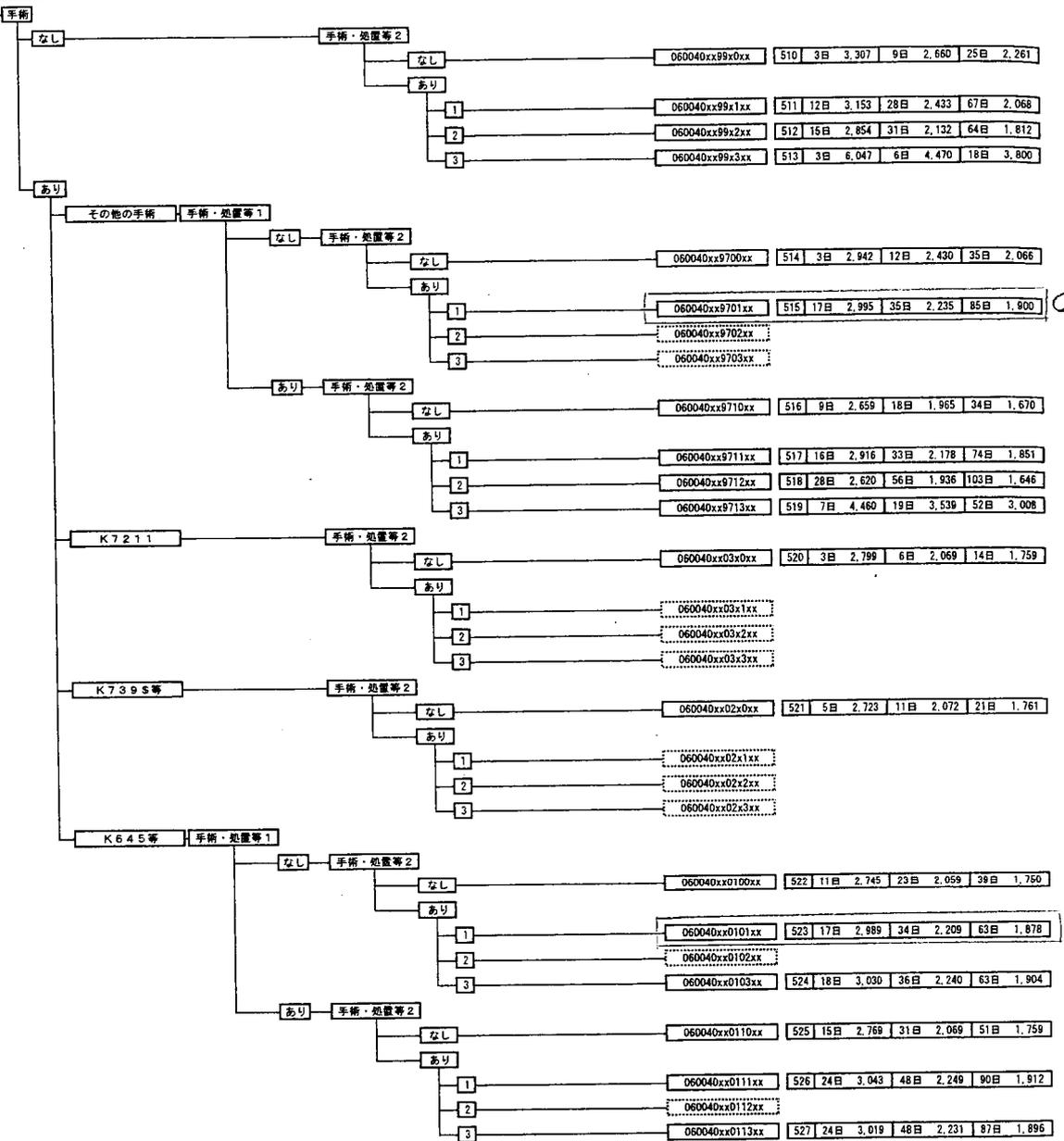
手術・処置等2
1:人工呼吸など
3:インフュージョン

060040

直腸肛門（直S状結腸から肛門）の悪性腫瘍

番号 以下 点 以下 点 以下 点

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 放射線療法
3: 化学療法あり、放射線療法なし



診断群分類		医療資源を最も投入した傷病名		年齢、出生時体重		手術			手術・処置等1		手術・処置等2		副傷病		重症度等							
MDC	コド	分類名	ICD名称	ICDコード	コド	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	点数表名称	区分等	対応コード	処置等名称	区分等	対応コード	処置等名称	区分等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	重症度等		
06	0040	直腸肛門(直S状結腸から肛門)の悪性腫瘍	直腸S状結腸移行部の悪性新生物	C19			手術なし	99	99	手術なし	1	5	腫瘍、虫垂嚢造設術	K725	3	8	化学療法あり、放射線療法なし	1	1	ヘルニアの記載のない腫瘍	060210	
			直腸の悪性新生物	C20			その他の手術あり	97	97	その他のK30+	1	4	全層、分層植皮術	K0135	2	6	放射線療法	1	1	貧血(その他)	130090	
			肛門および肛門管の悪性新生物	C215			内視鏡的結腸ポリプ・粘膜切除術	03	14	内視鏡的結腸ポリプ・粘膜切除術 早期悪性腫瘍切除術	1	4	皮弁作成術、移動術、切断術、凍結皮弁術	K0155	1	3	人工腎臓	J0382	1	1	敗血症	160160
			直腸S状結腸移行部の上皮内癌	D011			直腸腫瘍摘出術(ポリプ摘出を含む。)等	02	12	直腸腫瘍摘出術(ポリプ摘出を含む。)	1	4	動脈(皮)弁術、K016	K7395	1	2	中心静脈注射	G005				
			直腸の上皮内癌	D012			試験開腹術	02	13	試験開腹術	1	4	造瘻皮弁術(腸)	K636	1	1	人工呼吸	J0455				
			肛門および肛門管の上皮内癌	D013			骨盤内臓全摘術等	01	01	骨盤内臓全摘術	1	4	微細下血管術付きのもの	K645	1	4	複合組織移植術	K019				
			その他および部位不明の腸の上、D014	D014			肛門悪性腫瘍手術 直腸切断を伴うもの	01	02	肛門悪性腫瘍手術 直腸切断を伴うもの	1	4	自家遊離複合組織移植術(腸) 腸下血管術付きのもの	K7482	1	4	自家遊離複合組織移植術(腸) 腸下血管術付きのもの	K020				
							直腸切除・切断術	01	03	直腸切除・切断術	1	4	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K7404	1	4	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K022				
							肛門悪性腫瘍手術 切除	01	04	肛門悪性腫瘍手術 切除	1	3	経皮的腎(腎盂)造設術	K7481	1	3	経皮的腎(腎盂)造設術	K775				
							低位前方切除術	01	05	直腸切除・切断術 低位前方切除術	1	3	残存尿管摘出術	K7403	1	3	残存尿管摘出術	K784				
							低位前方切除術 (経肛門的結腸直腸吻合によるもの)	01	06	直腸切除・切断術 低位前方切除術	1	3	尿管膀胱吻合術	K7402	1	3	尿管膀胱吻合術	K786				
							低位前方切除術	01	07	直腸切除・切断術 低位前方切除術	1	3	尿管尿管吻合術	K7401	1	3	尿管尿管吻合術	K787				
							低位前方切除術	01	08	腹腔鏡下直腸切除術	1	2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置	K740-2	1	2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置	K6115				
							腹腔鏡下直腸低位前方切除術	01	09	腹腔鏡下直腸低位前方切除術	1	1	人工肛門造設術	K740-3	1	1	人工肛門造設術	K726				
							結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術	01	10	結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術	1	1	人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの	K7193	1	1	人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの	K7322				
							腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	01	11	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	1	1	人工肛門形成術	K719-3	1	1	人工肛門形成術	K7385				

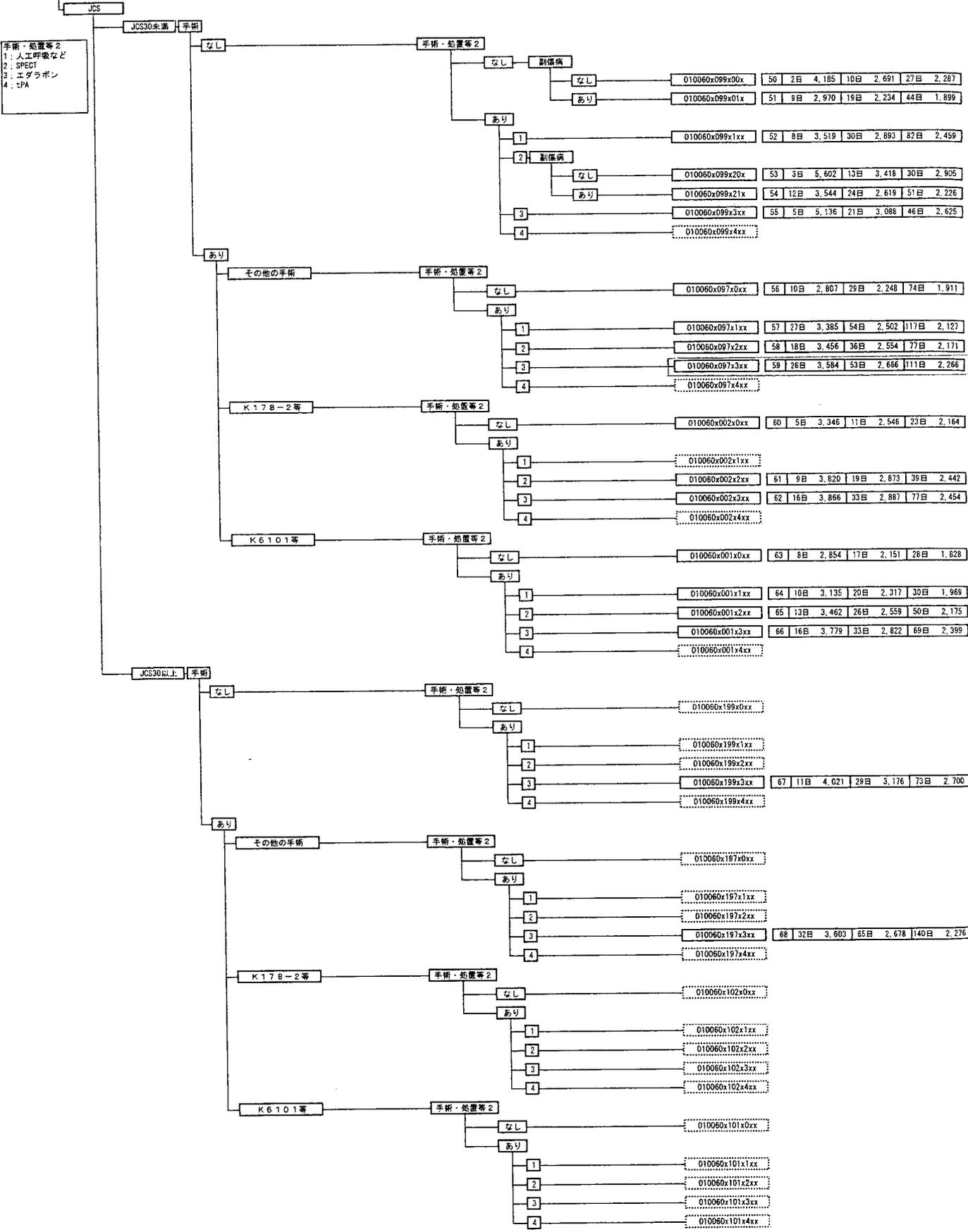
厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法等の施行に伴う実施上の留意事項について（抜粋）（保医発第0320001号）

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- ・ 診断群分類点数表に掲げる傷病名、手術、処置等又は副傷病名の内容は、定義告示に定められており、入院患者に対する診断群分類区分の適用は、当該患者の傷病名、手術、処置等、副傷病名等に基づき主治医が判断するものとする。
 なお、主治医は、診断群分類区分の適用に際し、定義告示及び診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）を参考にすること。
- ・ 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医がICD10から選択すること。
 ただし、以下のICD10については、選択しないこと。
 - ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
 - ・ 他章に分類される疾患の原因であるレンサ球菌およびブドウ球菌（B95）からその他および詳細不明の感染症（B99）
 - ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確および原因不明の死亡（R99）（ただし、鼻出血（R040）、咯血（R042）、気道のその他の部位からの出血（R048）、気道からの出血、詳細不明（R049）、熱性けいれん（R560）、限局性発汗過多（R610）、全身性発汗過多（R611）、発汗過多、詳細不明（R619）、ブドウ糖負荷試験異常（R730）を除く）
 また、独立した多部位の悪性腫瘍（C97）については選択せず、主たる部位の悪性腫瘍のいずれかを選択すること。
- ・ 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案して診断群分類区分の適用を判断する。
- ・ 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。
- ・ 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定においては以下の点に留意すること。
 - ・ 入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の診断群分類区分に該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等1」、「手術・処置等2」の全ての項目において、ツリー図上、下に掲げられた診断群分類を優先して選択すること。
- ・ 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、請求時に行うものとする。

010060 脳梗塞 番号 以下 点 以下 点 以下 点



010070 脳血管障害 (その他) 番号 以下 点 以下 点 以下 点

